

8月19日(木) 県内17市町村

飯能市・羽生市・伊奈町・毛呂山町・越生町・小川町・吉見町・鳩山町・ときがわ町
横瀬町・小鹿野町・東秩父村・美里町・神川町・上里町・寄居町・松伏町

採火式 Flame-Lighting Ceremony



飯能市

東京2020パラリンピック聖火リレーのための炎の誕生を「採火」と呼ぶ。パラリンピック聖火リレーで用いられる聖火は、イギリスのストック・マンデビルと開催国内各地の複数箇所で採火される炎を集めてつくる。埼玉県内では17市町村が趣向を凝らして採火式を行った。



羽生市



神川町



毛呂山町



越生町



小鹿野町



横瀬町



鳩山町



ときがわ町



寄居町



美里町



小川町



東秩父村



伊奈町



吉見町



上里町



松伏町

【パラリンピック採火式の実施会場】

市町村名	会場
飯能市	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園
羽生市	羽生市産業文化ホール
伊奈町	伊奈町役場
毛呂山町	毛呂山総合公園体育館入口前広場
越生町	世界無名戦士の墓
小川町	小川町役場前広場
吉見町	吉見町役場
鳩山町	鳩山町泉井交流体験エリア交流体験館
ときがわ町	ときがわ町体育センター
横瀬町	寺坂棚田
小鹿野町	小鹿野町両神山村広場
東秩父村	道の駅 和紙の里ひがしちちぶ
美里町	堂前山 猪俣百八燈塚
神川町	武蔵二宮 金鑽神社
上里町	上里町役場
寄居町	鉢形城歴史館
松伏町	町内各小・中学校

8月19日(木) 朝霞中央公園陸上競技場

集火式 Flame-Merging Ceremony

●朝霞中央公園陸上競技場/10:00~10:24



県内17市町村で採火された炎は、各市町村の代表者がランタンに納めて持ち寄り、集火式でひとつに集められ「埼玉のパラリンピック聖火」となった。当初、さいたま市のさいたま新都心けやきひろばで行われる予定だった集火式は、公道でのリレーが中止となったため、聖火リレーのゴール地点である朝霞市の朝霞中央公園陸上競技場に変更。会場のメインステージ上に設置された炬火台に17カ所の火が集まり、一つとなった。

パラリンピック聖火フェスティバル (埼玉県)



▲あいさつする砂川裕紀埼玉副知事



▲県内 17 カ所の火でできた炎のともるランタンを掲げる大浜厚夫埼玉県スポーツ局長



▲飯能市の火を点火する東京2020オリンピックホッケー男子日本代表の北里謙治さん

8月19日(木)

聖火ビジット Paralympic Flame Visits

●県内43市町



朝霞中央公園陸上競技場で行われた聖火リレーとは別に、分火された埼玉県のパラリンピック聖火は43の市町が地元を持ち帰り「聖火ビジット」として展示した。(詳細は154ページ参照)



川口市



本庄市



深谷市



坂戸市



戸田市



鳩山町



毛呂山町



8月19日(木) 第1区間 走行距離1.2km(公道走行中止の代替措置により朝霞中央公園

幸手市 Satte city

●朝霞中央公園陸上競技場/12:01~12:28



▲第1スロットのグループランナー9人と幸手市の木村純夫市長(左)、幸手市マスコットキャラクター「さっちゃん」

陸上競技場内を走行) 聖火ランナー26人



幸手市役所前をスタートし、初山行事で知られる浅間神社付近を通過して、西へ。中央通りに向かい左折し、旧日光街道6番目の宿場町「幸手宿」に入り、往時の賑わいを想像しながら聖火をつなぐコース。



▲加藤優水奈さん(中央)が、当日初めて出会った多田円さん(左)、加藤真桜さん(右)と第2スロットを走行

第1スロットグループランナー「SAITAMA PRIDE 桜チーム」 3本のトーチを交代で掲げながら走行



▲武石暖大さん



▲加藤未来さん



▲寿々乃舞さん



▲荻野祐一さん



▲高瀬秋治さん



▲大村もえさん



▲松下知樹さん



▲飯塚智美さん



▲外間三和さん



▲第1スロットのグループランナーから第2スロットランナーにトーチキス



▲第6スロットランナーの奥谷智弘さん



▲手作りのうちわでランナーを応援



▲第3スロットランナーの平田舞乃さん



▲第4スロットランナーの多賀名雅仁さん



▲走行前のランナーを盛り上げるパートナー企業の皆さん



▲第7スロットランナーの大迫和子さん



▲第5スロットランナーの木野実さん

8月19日(木) 第2区間 走行距離1.2km(公道走行中止の代替措置により朝霞中央公園

陸上競技場内を走行) 聖火ランナー26人

蓮田市・白岡市

Hasuda city & Shiraoka city

蓮田市・白岡市

●朝霞中央公園陸上競技場/13:31~14:06



▲スタートするランナー3人を見送る西山通夫蓮田市教育委員会教育長(右)と蓮田市のマスコットキャラクター「はすびい」



蓮田市の西新宿1丁目交差点から県道さいたま栗橋線を北上。白岡駅入口交差点を右折し、白岡市コミュニティセンターがゴール。県道初の4車線大型幹線道路として整備された、県内有数の物流ルートがリレーコースに。



▲第3スロットランナーの安齋義則さん



▲第1スロットランナーの山野井智子さん(右)と第2スロットランナーの佐野貴仁さん(左)



▲第5スロットランナーの相川悟さん



▲特製の横断幕で応援



▲第4スロットランナーの佐々木ゆみさん



▲ゴールしたランナー3人を白岡市の藤井栄一郎市長(右)と白岡市のマスコットキャラクター「シラオ仮面」(左)がお出迎え



▲第6スロットランナーの後藤丈瑠さん



▲第7スロットランナーの伊藤亮子さん



▲第2区間のランナー集合写真



▲新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、陸上競技場の周囲を白い幕で目隠しし、会場周辺の密集対策を行った



▲コースを楽しみながら走り切った第9スロットランナー後藤直美さん(左)と穂苅由紀さん(中央)、根布長敬美さん(右)



▲第8スロットランナーの村上政隆さん

8月19日(木) 第3区間 走行距離1.2km(公道走行中止の代替措置により朝霞中央公園

陸上競技場内を走行) 聖火ランナー26人

川島町 Kawajima town

●朝霞中央公園陸上競技場/15:00~15:31



▲リレー終了後、ランナーとともに記念撮影する川島町の飯島和夫町長。川島町マスコットキャラクターかわみん(左)、かわべえ(右)も登壇



川島町役場前をスタートし、町民会館前から「さくら通り」を南下。県内東西を結ぶ物流の大動脈・圏央道の下を通過し、ゴールの紫竹交差点(北)まで。青々としたのどかな田園地帯を走るコースで、自然豊かな風景を満喫できる。



▲トラックに設けられた観覧席からランナーに手を振る



▲第4スロットランナーの奥山貴浩さん



▲第4スロットランナーの竹内直記さん



▲第1スロットランナーの矢野愛佳さん



▲第1スロットランナー矢野さん(中央)、是永小百合さん(右)と第2スロットランナー中村維さん(左)によるトーチキス



▲第5スロットランナーの榎田咲さん



▲第5スロットランナー榎田さん(中央左)、俣野公利さん(右)、第6スロットランナー井畑真澄さん(左)、野村史和さん(中央右)らによるトーチキス



▲第7スロットランナーの手島さん(左)、乃木愛里子さん(中央)、池田裕也さん(右)



▲第7スロットランナーの手島凛さん



▲集合写真を撮影する第3区間のランナーたち



▲第6スロットランナーの井畑さん(左)、野村さん(中央)、石原良子さん(右)



▲走行前にランナーを盛り上げるパートナー企業の皆さん



▲スタンド観覧席からランナーを応援

8月19日(木) 第4区間 走行距離1.2km(公道走行中止の代替措置により朝霞中央公園

入間市 Iruma city

●朝霞中央公園陸上競技場/16:30~17:03



Photo by Tokyo2020

▲第1スロットランナーのトーチに点火する入間市の杉島理一郎市長(中央左)



入間市役所向かいのかまぼこ型をした市民体育館からスタート。豊岡交差点を右折し、映画館や百貨店が立ち並ぶ賑やかな商業施設の間を入間市駅に向かって北上。駅手前を左折し、病院そばの国道463号交差点付近がゴール。
リレー当日は、「SAITAMA PRIDE スペシャルPRサポーター」の猪狩ともかさんが第1スロットランナーとして登場し、笑顔で手を振りながら車いすで走行した。



Photo by Tokyo2020

▲第1スロットランナーの上野優一さん



▲第2スロットランナー菊池樹さん



▲ランナーとともに観客を盛り上げるパートナー企業の皆さん



Photo by Tokyo2020

▲第1スロットランナーで参加したSAITAMA PRIDE スペシャルPRサポーターの猪狩ともかさん

陸上競技場内を走行) 聖火ランナー30人



Photo by Tokyo2020

▲第3スロットランナー戸村義勝さん(左から2人目)、第4スロットランナー藤田佑平さん(左)、同大嶋悠生さん(左から3人目)らが思い思いにトーチキスポーズ



▲初めて出会った「SAITAMA PRIDE お茶チーム」の9人がトーチを掲げ共に走る



▲第5スロットランナーの小中一輝さん



▲第6スロットランナーの秋元美由さん

第8スロットグループランナー「SAITAMA PRIDE お茶チーム」



Photo by Tokyo2020

▲鶴飼朋子さん



Photo by Tokyo2020

▲長谷部信夫さん(中央)



Photo by Tokyo2020

▲鮎川雄一さん



Photo by Tokyo2020

▲中原道夫さん



Photo by Tokyo2020

▲戸田昊希さん



Photo by Tokyo2020

▲大極拓也さん



Photo by Tokyo2020

▲遠藤舞帆さん



Photo by Tokyo2020

▲牧野千恵子さん



Photo by Tokyo2020

▲大沼克彦さん

8月19日(木) 第5区間 走行距離1.2km(公道走行中止の代替措置により朝霞中央公園陸上競技場内を走行) 聖火ランナー26人

朝霞市 Asaka city

●朝霞中央公園陸上競技場/18:30~19:05



▲第1スロットランナー古谷直樹さん(左)、北浦義将さん(中央)、豊田美香さん(右から2人目)を激励する、朝霞市の富岡勝則市長(右)と朝霞市キャラクターの「ぼぼたん」



朝霞駅南口をスタートし南へ。交差点を右折し朝霞郵便局前を左折すると、夏の日差しを和らげてくれるケヤキ並木に。出立式が行われる朝霞中央公園陸上競技場でゴール。



よさこい鳴子踊りでランナーを応援する「朝霞彩夏祭連合チーム関八連」▼▶



▲第1スロットランナーの古谷直樹さん



▲第1スロットランナーの豊田美香さん



▲第2スロットランナーの渡邊敏郎さん



▲第3スロットランナーの室谷泰我さん

陸上競技場内を走行) 聖火ランナー26人



▲第4スロットランナーの古川奈菜さん



▲トーチキスのポーズをとる第6スロットと第7スロットのランナーたち



▲第5スロットランナーの櫻井洋子さんと盲導犬トリトン



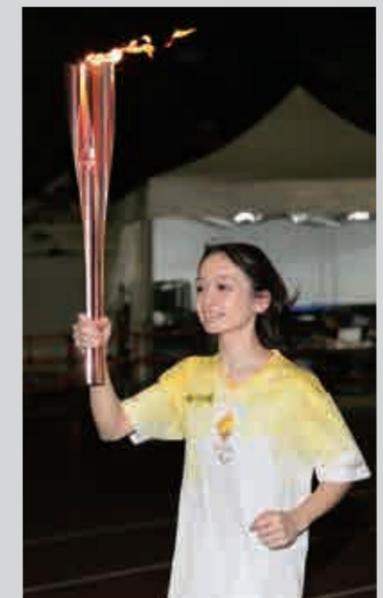
▲第6スロットランナーの駒崎広幸さん



▲第7スロットランナーの演田美穂さん



▲よさこい鳴子踊りや「鼓巴流楽団」のほら貝、和太鼓(右上写真)でリレーを盛り上げた



▲第9スロットランナーの國井結月花さん

8月19日(木)

出立式 Departure Ceremony

●朝霞中央公園陸上競技場/19:05~19:38



▲フォトセッションに応じる第5区間・朝霞市最終ランナー(左から3人)、聖火を東京へ届ける出立者に任命された東京2020オリンピック陸上競技女子20km競歩日本代表の岡田久美子選手(中央)、大野元裕知事(右から2人目)、朝霞市の富岡勝則市長(右)



▲最終ランナーの3人がトーチの火を聖火皿に点火

埼玉県のパラリンピック聖火リレー終了後の「出立式」は、大野元裕知事、朝霞市の富岡勝則市長とともに、埼玉県のマスコット「コバトン」と「さいたまっち」、朝霞市キャラクター「ぼぼたん」と彩夏祭のシンボルキャラクター「彩夏ちゃん」が立ち会って行われた。

最終ランナー3人が運んできたトーチの火を聖火皿に移すと、5区間134人がつないだ埼玉県のパラリンピック聖火リレーはクライマックスを迎えた。

東京2020オリンピック陸上競技女子20km競歩日本代表の岡田久美子選手(上尾市出身)が聖火の出立を宣言した後、聖火皿の火を移し替えたランタンが大野知事から手渡され、最終地の東京都へ向かった。



▲大会マスコット「ソメイティ」がプリントされたお揃いのTシャツで、朝霞市最終ランナーとともに走行したサポートランナーの皆さん



▲聖火皿からランタンに移された聖火を掲げ披露する大野知事(左)と、聖火移し替えの完了を拍手で祝う富岡市長(右)



▲聖火を灯したランタンを大野知事から託された出立者の岡田久美子選手

パートナー企業のLIXILの盛り上げ



▲聖火リレー用の特別仕様の大型バス



▲トーチを持って記念撮影



▲ランナーを応援



▲ブース出展

東京都のパラリンピック聖火リレーに参加 8月22日(日)・国分寺市新庁舎建設予定地

競技開催都県と43道府県等の炎が一つになった「東京2020パラリンピック聖火」で開催都市内聖火リレーが実施された。(公道リレーが中止のため、代替措置)



Photo by Tokyo2020



Photo by Tokyo2020

▲開催都市の東京都で行われた聖火リレーに参加し、ポーズをとる岡田久美子選手(左)